【岡山大学】日本産野生ブドウのリュウキュウガネブおよびヤマブドウを投与したマウスで、有害物質による肝臓障害が有意に減少することを発見

＜発表のポイント＞
・日本にある7種8変種ある野生ブドウの中から、鹿児島島嶼部と沖縄県に自生するリュウキュウガネブと本州・四国・北海道に自生するヤマブドウの2種の果汁の機能性を比較研究しました。
・どちらの果汁も、マウスにあらかじめ投与すると、肝傷害物質CCL4投与による肝機能傷害を予防・保護することが分かりました。
・リュウキュウガネブ果汁は、既報のヤマブドウ果汁と同じく、抗変異原性作用や抗炎症作用のあることも明らかとなりました。

◆概 要
国立大学法人岡山大学（本部：岡山市北区、学長：槇野博史）の学術研究院医歯薬学域（薬）の有元佐賀惠准教授は、南西諸島で自生する野生ブドウのリュウキュウガネブ果汁の機能性を、これまで研究してきた野生ブドウのヤマブドウ（岡山県産）と比較研究しました。トカラ列島口之島産のリュウキュウガネブ果汁は、ヤマブドウと同様に抗変異原性や抗酸化性を示し、マウス皮膚に対し抗炎症作用を示すことがわかりました。

さらに、今回初めて肝臓障害防護に対する機能性を研究したところ、マウスにあらかじめ果汁を投与すると、どちらの果汁も、肝傷害物質CCL4投与による肝機能異常指標GOTの上昇を抑える、つまり肝臓の保護をすることがわかりました。

これまで、自生産物として自家消費的に飲まれていた食品の機能性が明らかになり、離島の産物の有用性が明らかになることは、今後の利用促進に向けて価値があると考えられます。

これらの研究成果は、2021年11月12日 、BioMed Central（UK）の雑誌「Genes and Environment」のResearch Articleとして掲載されました。

この研究は香川大学農学部附属農場長の望岡亮介教授との共同研究です。

◆有元佐賀惠准教授からのひとこと
癌予防を目指して、天然産物、特に果汁を研究してきました。まだ、マウスレベルですが、新た

な植物果実に機能性を見出せたのは嬉しいことです。日本の野生植物にはまだまだ未発見の機能性があると期待しています。

◆論文情報
論 文 名：Antimutagenic, anti-inflammatory, and antioxidative activities of the juice of Vitis ficifolia var. Ganebu, a woody vine in the grape family, known as Ryukyu-ganebu in Japan
掲 載 紙：Genes and Environment
著 者：Sakae Arimoto-Kobayashi, Ryoko Hida, Nana Fujii and Ryosuke Mochioka
D O I：https://doi.org/10.1186/s41021-021-00225-y

◆詳しいプレスリリースについて
日本産野生ブドウのリュウキュウガネブおよびヤマブドウを投与したマウスで、有害物質による肝臓障害が有意に減少することを発見
https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/press_r3/press2021216-2.pdf

◆参 考
・【岡山大学】ヤマブドウ果汁を投与したマウスで肺発癌物質に起因する肺癌が有意に減少することを発見！
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000165.000072793.html

◆参考情報
・岡山大学薬学部
https://www.pharm.okayama-u.ac.jp/
・岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/mdps/

◆本件お問い合わせ先
＜本研究報告に関するお問い合わせ先＞
岡山大学 学術研究院 医歯薬学域（薬）准教授 有元佐賀恵
TEL：086-251-7947
FAX：086-251-7947

＜岡山大学病院との連携等に関する件（製薬・医療機器企業関係者の方）＞
岡山大学病院 新医療研究開発センター
〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
下記URLより該当する案件についてお問い合わせください
http://shin-iryo.hospital.okayama-u.ac.jp/ph_company/

＜岡山大学病院との連携等に関する件（医療関係者・研究者の方）＞
岡山大学病院 研究推進課 産学官連携推進担当
〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
TEL：086-235-7983

E-mail：ouh-csnw◎adm.okayama-u.ac.jp
※ ◎を@に置き換えて下さい
http://shin-iryo.hospital.okayama-u.ac.jp/medical/

＜岡山大学の産学連携などに関するお問い合わせ先＞
岡山大学研究推進機構 産学官連携・知的財産本部
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学津島キャンパス 本部棟1階
TEL： 086-251-8463
E-mail：sangaku◎okayama-u.ac.jp
※ ◎を@に置き換えて下さい
https://www.orsd.okayama-u.ac.jp/

岡山大学メディア「OTD」（アプリ）：
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000011.000072793.html
岡山大学メディア「OTD」（ウェブ）：
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000215.000072793.html
岡山大学SDGsホームページ：https://sdgs.okayama-u.ac.jp/
岡山大学Image Movie（2020）：

産学共創活動「岡山大学オープンイノベーションチャレンジ」2021年12月
期共創活動パートナー募集中：
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000374.000072793.html

岡山大学『THEインパクトランキング2021』総合ランキング
世界トップ200位以内、国内同列１位!!
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000070.000072793.html
岡山大学『大学ブランド・イメージ調査2021～2022』「SDGsに積極的な大学」中国・四国１位!!
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000373.000072793.html
岡山大学『企業の人事担当者から見た大学イメージ調査2022年度版』中国・四国１位!!
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000122.000072793.html

国立大学法人岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」を支援しています。また、政府の第1回「ジャパンSDGsアワード」特別賞を受賞しています

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com